

旭市定住自立圏共生ビジョン掲載事業評価シート

令和4年10月7日

定住自立圏共生ビジョン 掲載事業	重要業績評価指標 (KPI)							
	現状値 (H30)	実績				達成状況	目標値	
		R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023			
(1)生涯活躍のまち・あさひ形成事業	生涯活躍のまちへの移住者数							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	－ (R1)	－	－			－	200人	
	移住相談件数							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	91件	114件	148件			A	200件	
	推進委員会からの意見(要旨)							
	①イオンタウンあさひに住居エリアが出来ることを知っている人が少ないのでは。もっと情報提供してほしい。 ②おひさまテラスでの、未就学児のイベントはあるが、小学生向けのイベントが足りないと思う。							
	推進委員会からの意見に対する担当課の考え							
	①当初のお知らせしている計画のとおり、商業施設がオープンし、今後、介護施設、移住者向けの居住エリアが整備される予定です。引き続き、本事業の周知に努めていきます。 ②多世代交流施設として、小さい子から高齢の方までの交流が広がっていければと思います。例えば、本を読みながら高齢の方と交流できたり、クラフトルームなど小学生と保護者の方が使ったり、いろいろな使い方ができると思います。ぜひ、お子さんと一緒にどういった事ができるか見つけてもらいながら、こんな使い方ができたらという要望も市やおひさまテラスまで、ぜひ寄せていただければと思います。							
(2)地域包括ケアシステムの充実	多職種連携相談件数							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	延べ2,764件	延べ5,992件	延べ7,427件			S	延べ3,000件	
(3)子育て世帯への経済的支援	乳幼児紙おむつ購入券給付件数							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	857件	826件	815件			C	880件	
	推進委員会からの意見(要旨)							
	①乳幼児紙おむつ購入券制度は、とても良いと思う。これを市内だけでなく、市外の方へも周知してほしい。移住者へのPRにもなる。 ②今後、小学校の統合などあると思うが、小さい子どもだけでなく、小学生を対象とした支援策を検討してほしい。							
	推進委員会からの意見に対する担当課の考え							
	①市の行っている子育て支援策は、乳幼児紙おむつ購入券以外も含め市ホームページで紹介していますが、移住を考えている方へ配布している移住ガイド「あったか旭」など、市外の方へもPRできるよう工夫して進めていきます。 ②子育て世帯への経済的支援として、給食費の第3子無料化や高校3年生までの医療費助成などを実施しています。さらなる支援策については、今後の検討課題とさせていただくとともに、今後も、市民ニーズの把握に努めていきます。							
	(4)滝郷診療所運営事業	かかりつけ医の普及・啓発						
		現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
		推進	推進	推進			順調	推進
(5)看護学生入学支度金貸付事業	看護学生入学支度金貸付者数							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	20人	13人	14人			D	22人	
	推進委員会からの意見(要旨)							
	・旭中央病院は、雇用を創出する場でもある。地元の高校生が医療系に進んでもらって、将来戻って来てもらえるよう応援できればと思う。							
	推進委員会からの意見に対する担当課の考え							
	・旭市看護学生入学支度金貸付事業により、引き続き、広報やHP等を活用しながら、周知を行っていきます。							
(6)道路交通網の整備 市道1-058号線(旭中央病院アクセス道南北線)	計画路線の供用開始延長(旭中央病院アクセス道南北線)							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	0.9km	0.9km	3.2km			S	3.2km	
(7)地域子ども教室	地域子ども教室参加率							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	40.30%	14.85%	32.19%			D	41.00%	
(8)図書館情報サービス提供事業	あさひ図書館利用カード登録者数(貸出冊数)							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	20,497人 (94,901冊)	21,790人 (68,540冊)	22,919人 (85,105冊)			S	21,000人 (100,000冊)	
(9)観光振興事業	宿泊者数							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	11万人	7.3万人	9万人			D	13万人	
	推進委員会からの意見(要旨)							
	・旭市には、これといった観光スポットが無い。市での魅力を生かしたものを創出するため、野菜、肉、海産物、そして海を生かした本格的なグランピング場を造り、そこで食の旭を生かしたレストランや食材販売所などを併設するというのはどうか。							
	推進委員会からの意見に対する担当課の考え							
	・観光誘客を目的とした、グランピング場のような新たな施設を設置する予定はありませんが、現在市内にある観光施設において、旭市の農水産物などの販売を行ったり、旭市の食材を活かした料理を提供するキッチンカーの出店を募集する等の「食の旭」を活かした魅力的な取り組みが行えないか検討していきます。							
(10)こだわり旭ブランド創出支援事業	こだわり旭ブランド創出支援事業での商品化数							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	1	1	1			C	2	
(11)特産品開発事業	旭市推奨品認定数							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	27品	45品	55品			A	90品	
(12)空き店舗利用などによる中心市街地活性化	商工会会員数							
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値	
	1,531人	1,500人	1,517人			C	1,550人	

(13)企業誘致及び既存企業の支援	企業誘致及び雇用の促進に関する条例に基づく企業の投下固定資産額						
	基準値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	6億9,026万円	8億4,334万円	23億1,315万円			S	8億7,124万円
(14)道路交通網の整備：市道1-061号線（南堀之内バイパス）	計画路線の供用開始延長（南堀之内バイパス）						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	0.5km	0.5km	0.66km			A	1.1km
(15)道路交通網の整備：市道1-060号線（飯岡海上連絡道）	計画路線の供用開始延長（飯岡海上連絡道）						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	1.1km	1.3km	1.3km			A	2.3km
(16)地域公共交通の確保に係る取り組み	コミュニティバス平日1便当たりの利用者数						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	8.2人	4.5人	4.8人			D	10人
	推進委員会からの意見（要旨）						
	・市のコミュニティバスがイオンタウンに停まるようになるか。						
	推進委員会からの意見に対する担当課の考え						
	・現在、イオンタウン北西角の交差点に信号機が無く、南側からのバス車両横断に時間を要してしまうことから、敷地内の乗り入れを見合わせています。信号機設置については千葉県警に要望しており、設置後には、コミュニティバスを敷地内に乗り入れする予定です。						
(17)農業活性化推進事業	農業産出額						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	582億円（H29年度）	490億円（R1年度）	489億円（R2年度）			D	590億円
	推進委員会からの意見（要旨）						
	・農業の人手不足が加速している中で、外国人研修生の受け入れを農協などで行っているが、制度として、農閑期ではなく農繁期にだけ雇用できる方法があると良い。						
	推進委員会からの意見に対する担当課の考え						
	・従来の雇用形態にとられない新たな人手不足の解消法として、令和3年度から農協が主体となり、民間企業が開発した「1日農業バイト デイワーク」という労働力マッチングアプリを導入しています。このアプリは従来の職業紹介アプリとは異なり、雇用者と求職者がアプリを活用して、主体的にマッチングを展開していきます。デイワークでは副業という勤務形態に着目しており、従来の職業紹介では農繁期にだけ人を集めるということが困難でしたが、このアプリを利用することで、広域に渡って農家と求職者を1日単位で結びつけることができます。						
(18)道の駅季節楽里あさひ管理	道の駅「季節里あさひ」年間売上額						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	7億5,200万円	8億1,284万円	8億3,544万円			S	8億円
	推進委員会からの意見（要旨）						
	①道の駅のレストランで、他市のレストランが賑わっていて、メニューもワンプレートで美味しかった。そういった成功事例を参考にしてもらいたい。 ②道の駅で、500円のカツ丼を提供するなどの活動を行っているが、市民への周知が足りていないと感じている。そこをしっかりと行うことで、他の人に波及して次のステップに繋がっていくと思う。 ③旭農業高校の生徒さんがカレーを開発したのを見た。道の駅で12月くらいから提供するそうだが、レストランだけに頼るのではなく、若い子達の協力をもらって開発するという事がとても良い。 ④道の駅で、高校生の開発もそうですが、身近な人達にアンケートなど取って案を出してもらうなどして、もっと大きく宣伝できるような場所になるよう検討してもらいたい。 ⑤道の駅のキャッシュレス決済で、「きらか」の他にチャージ式の電子マネーやスマホのQRコード決済などの導入をさらに検討してほしい。						
	推進委員会からの意見に対する担当課の考え						
	①道の駅のレストランでは、旭市の特産品をPRできるメニューの開発を会社や取締役会でも話をしています。また、灯台の日（11月1日）から、レストランで「灯台カレー」を、おひさまテラスのカフェでは「灯台パフェ」を提供し、皆さんに楽しんでいただけるよう取り組んでいます。 ②コロナ禍による延期を経て、道の駅の歳末セールに合わせるべく準備を進めていましたが、道の駅での提供体制の準備や食材の手配等に不測の期間を要し、SNSやデジタルサイネージを活用したものの、十分な周知の期間と手法を確保することができませんでした。今後行うイベントについては、十分な周知期間を確保したうえで、SNSやマスメディアの活用をはじめ、市内でのチラシ配布やポスター掲示など様々な媒体での周知を図っていきます。 ③旭農業高校では、食品科学科があり、食品製造などの学習も行っているので、高校生のアイディアを道の駅のレストランメニュー、特産品開発等に生かしてもらえよう、学校との連携を推進していきます。 ④来場者のニーズ、道の駅、レストランの感想等を把握するためのアンケート等は必要と考えますので、来場者からレストランメニューの募集を行うなどの取り組みも検討していきます。また、これまでも高校生にレストランメニューを開発してもらい、道の駅で提供してきましたが、今後も、レストラン、特産品などで高校生のアイディアを生かすため、学校との連携を推進していきます。 ⑤全国的に現在キャッシュレス決済も進んでいますので、他の決済方法の導入も検討していかなければと思います。ただし、手数料の関係もありますので、すぐ導入とはいきませんが、前向きに検討していきます。						
(19)医療福祉・食・交流の郷づくり	幽学の里で米作り交流事業参加者数						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	1,358人	-	-			-	1,400人
(20)大原幽学遺跡史跡公園管理	大原幽学記念館の入館者数						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	4,774人	5,307人	3,556人			D	6,200人
(21)イメージアップキャラクター等活用事業	交流人口（しおさいマラソン大会、向太陽杯、幽学の里で米づくり交流）						
	.	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	7,226人	-	-			-	7,400人
(22)観光情報発信事業	観光客入込客数						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	212万人	164万人	165万人			D	215万人
(23)育児支援事業	子育てが楽しいと感じている保護者の割合						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	90.4%	93.8%	91.20%			B	92.0%

(24)移住・定住促進事業	転入世帯数(定住促進奨励金交付事業)						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	42世帯	47世帯	58世帯			S	50世帯
	推進委員会からの意見(要旨)						
	①空き家問題で、都内の人が、週末にサーフィンするために、市内の空き家をセカンドハウスとして購入しようとする話を聞いた。それでは空き家問題は解決しても、人口の増加につながらない。それでも、お試し居住をきっかけに、セカンドハウスではなく移住してもらえるよう進めてもらいたい。 ②様々な自治体が移住定住の施策に取り組んでおり、移住したけど、理想と違って、また戻ってしまうこともある。旭市の良い所はアピールし、実際には、こういうところもありますよと、負の部分を合わせて発信することも必要。ただし、負の部分はあるけれども、問題ないこともフォローしながらいくと、結果、旭市は良いところのアピールだけでなく、正直な姿勢が受け入れられるのではと思う。移住する人も、そこを認識して来るので、そういった周知方法もある。 ③移住希望者で、農業に関心のある方と雇用希望農家とのマッチングを検討してほしい。後継者がいない為、廃業を考えている農家への雇用提供(労働力)となる。						
	推進委員会からの意見に対する担当課の考え						
	①移住相談窓口として移住サポートセンターが開設され、専門相談員として地域おこし協力隊も着任しましたので、移住相談及びサポート、フォローアップを行っていきます。また、移住相談と併せて、お試し居住や、空き家の紹介も行っていけるよう進めていきます。 ②旭市の魅力や現状、先輩移住者のアドバイスなど、ニーズに合った情報発信をしていきます。また、移住者のフォローアップも行っていきます。 ③県の海匠農業事務所が主体となり、新規就農者の研修先として受け入れてくれる農家をリスト化する計画があります。現段階では、受け入れに関心のある農家を洗い出し、一軒一軒訪問して意向調査している段階です。今後、リストが完成すれば、職業斡旋の資格を持たない市という立場においても、何らかマッチング方法が検討できると思います。						
(25)産業まつり事業	産業まつり来場者数						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	45,000人	-	-			-	45,500人
(26)スポーツによる市民の絆づくり支援事業(市民体育祭等の開催)	スポーツ大会の年間参加者数(市民体育祭、市民駅伝大会、市民スポーツ大会の参加人数)						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	9,636人	-	-			-	12,500人
(27)地域子育て支援拠点事業	子育て世代の保育サービス(一時預かり保育、子育て支援センター)の利用者数						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	28,763人	19,521人	19,036人			D	30,766人
(28)旭市新庁舎建設事業	旭市新庁舎建設事業						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	-	建設・完成				S	完成
(29)異業種交流の推進	地域振興交流会への参加者数						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	144人	-	-			-	300人
(30)生きがいつくり支援事業	老人クラブ会員数						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	1,744人	1,683人	1,597人			C	1,900人
	推進委員会からの意見(要旨)						
	①老人クラブの会員数の減少で、クラブで楽しくおしゃべりをするのは大切である。介護保険のデイサービスを利用する人が増えてくると施設も受け入れが難しくなってきますので、老人クラブが衰退していかないよう、対策をしてほしい。 ②老人クラブという名称も工夫が必要ではないか。もう少し仲間入りしやすい流れをつくってほしい。 ③老人クラブも、共通の目的を持った人が集まれば長く続きます。私の母親もウォーキングの会に入っていて、歩くことだけが目的です。共通の趣味で、話題もある、目的を明確にしたクラブ活動が大事。運動する事は脳に一番良い、健康寿命を延ばすためにも、様々な年代で目的ごとのコミュニティーができてと良い。高齢になっても体を動かす大切さを周知してほしい。						
	推進委員会からの意見に対する担当課の考え						
	①クラブ内の高齢化やリーダーのなり手がいないことから解散に至るクラブが増加しています。リーダーの負担感を無くし、やりがいを感じられるような工夫や、やってみたいと思える楽しい活動を周知し、自発的な加入者を増やせるよう、会員と協同して進めていきます。 ②現在は、「すこやかシニアクラブ旭」という親しみやすい名称で活動しています。 仲間を増やすため、パンフレットの回覧を行ったり、単位クラブでは個別勧誘を行い加入者を絶賛募集しており、市でもホームページや広報紙に楽しい取り組みや募集記事を掲載するなど、多くの方に活動を周知していきます。 ③最近では、パラリンピックの競技種目となったボッチャや、ゴルフ経験者も楽しめるグラウンドゴルフ、町内の清掃活動など、新たな健康づくり、生きがいつくりに取り組んでいるクラブも増えています。いずれもクラブ加入者を対象としていますが、今後は参加対象を限定しない呼びかけを行ったうえで楽しいクラブ活動の周知と加入促進を行うなど、加入促進の機会増進も図っていきます。 また、高齢者が住み慣れた地域で、声をかけ合い、集会場等に集まって、趣味や運動、「あさピー☆きらり体操」を通じた介護予防活動などを自主的に継続して行うことができる「通いの場」の設置を推進しています。「通いの場」は市内に32か所設置されており、今後は未だ設置のない地区での設置を推進していきます。このほか、「あさピー☆きらり体操」を自宅でも簡単にできるよう動画を作成し、市ホームページで公開しています。						
(31)まちづくり活動の支援	市民まちづくり補助金交付団体						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	5団体	1団体	3団体			D	増加
(32)青少年野外学習の推進(海上キャンプ場の活用)	海上キャンプ場利用者数						
	現状値	R2・2020	R3・2021	R4・2022	R5・2023	達成状況	目標値
	3,943人	1,929人	1,622人			D	4,100人